



小先達川第1砂防えん堤工事経過

平成2年	工所用道路着手
平成3~6年	主・副えん堤施工
平成7年	魚道・周辺環境整備
平成7年10月	完成

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

〒012-0862 秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
 TEL 0183-73-3174 FAX 0183-73-3179
 ホームページ <https://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>

↓QRコードはこちら↓



湯沢河川国道事務所 秋田駒ヶ岳山系砂防出張所

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-16
 TEL 0187-46-2681 FAX 0187-46-2683
 ホームページ https://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/21_komagatake/

↓QRコードはこちら↓



八幡平山系直轄火山砂防事業

こ せん だつ 小先達川第1砂防えん堤 (サボー・カルチャーパーク)

国土交通省 東北地方整備局
 湯沢河川国道事務所

周辺の自然環境や整備計画に配慮した小先達川第1砂防えん堤

砂防事業概要

秋田・岩手両県にまたがる八幡平山系は、火山地形特有の景観と四季折々の自然、また多くの温泉郷とスキー場が存在するリゾート地となっています。

しかし火山地帯特有な地形等に起因する崩壊地が多く、土石流等の危険にさらされています。

国土交通省では平成2年度より直轄火山砂防事業を行い、「小先達川第1砂防えん堤」は湯沢河川国道事務所が最初に着手した砂防えん堤となっています。

小先達川第1砂防えん堤工事経過

平成2年 工事用道路着手

平成3～6年 主・副えん堤施工

平成7年 魚道・周辺環境整備

平成7年10月 完成



～自然環境や地域整備計画に配慮～



魚の生息にも配慮

えん堤周辺の溪流には、イワナ、ヤマメが生息しているため、魚が川を遡上できるよう魚道を整備しています。

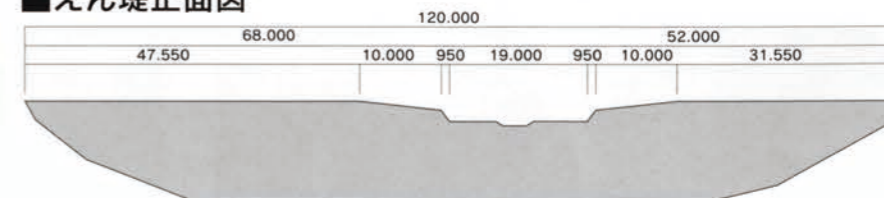
「人と自然がふれあえる多目的空間」の整備

仙北市(旧田沢湖町)が砂防えん堤周辺に散策路や多目的広場を整備し、「サポータルチャーパーク」として自然とふれあえる空間として利用しています。

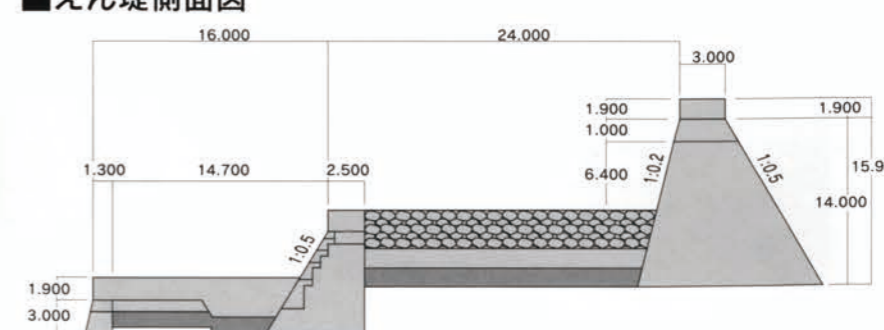
えん堤の 緒元紹介

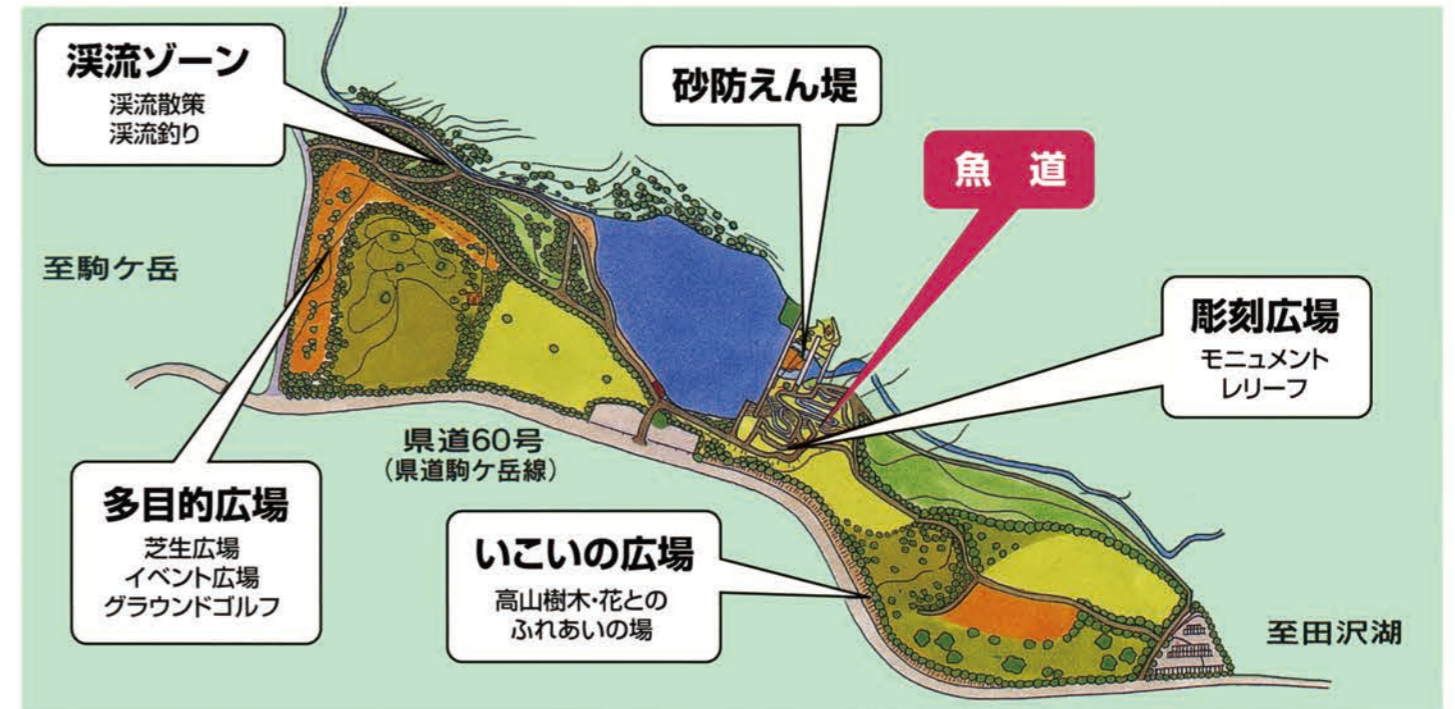
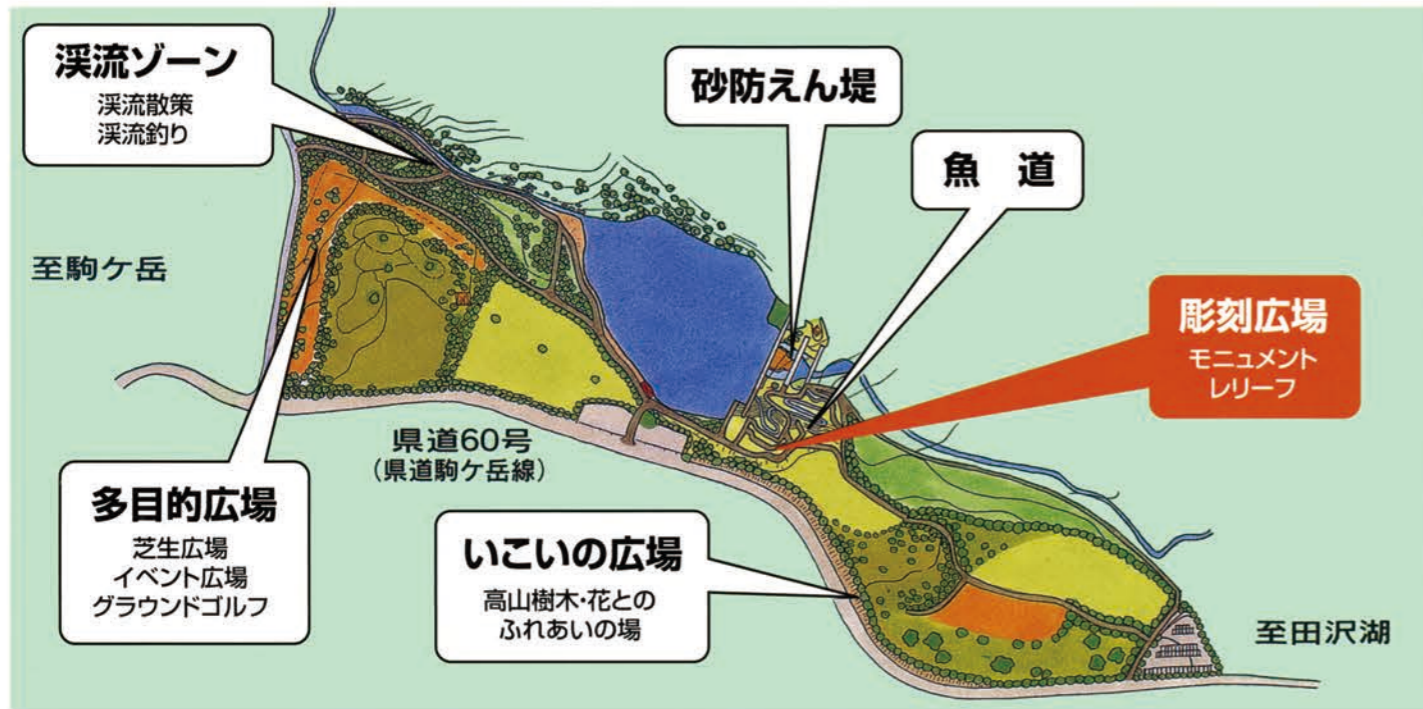
えん堤の高さ(堤高)	14.0m
えん堤の長さ(堤長)	122.0m
コンクリートの量(堤体積)	15,500m ³
えん堤に溜まる土砂の量(堆砂容量)	106,000m ³
えん堤満砂後の調節効果(調節量)	10,600m ³

■えん堤正面図



■えん堤側面図





右岸側



左岸側



魚の生息にも配慮した砂防えん堤

周辺の溪流にはイワナ、ヤマメが生息しているため、魚が川を上れるよう魚道を整備しました。また、川を上る魚の姿を見られるように、魚道の途中には魚観察窓をつくりました。



魚道



魚観察窓

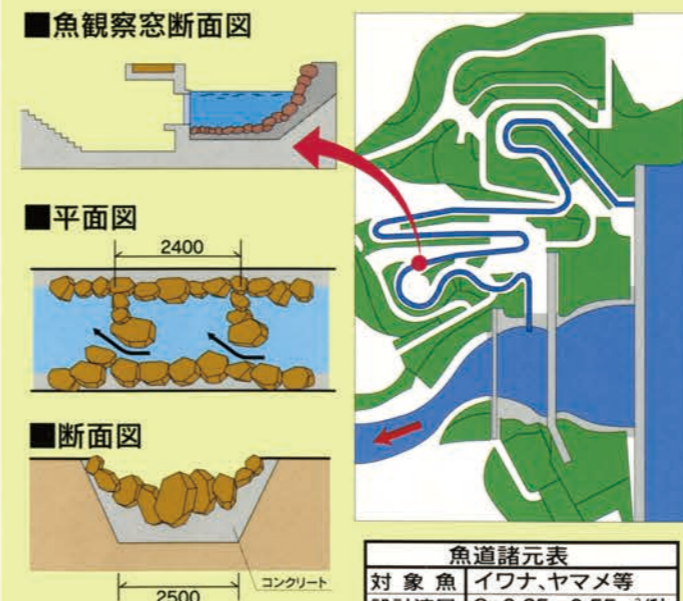


紹介

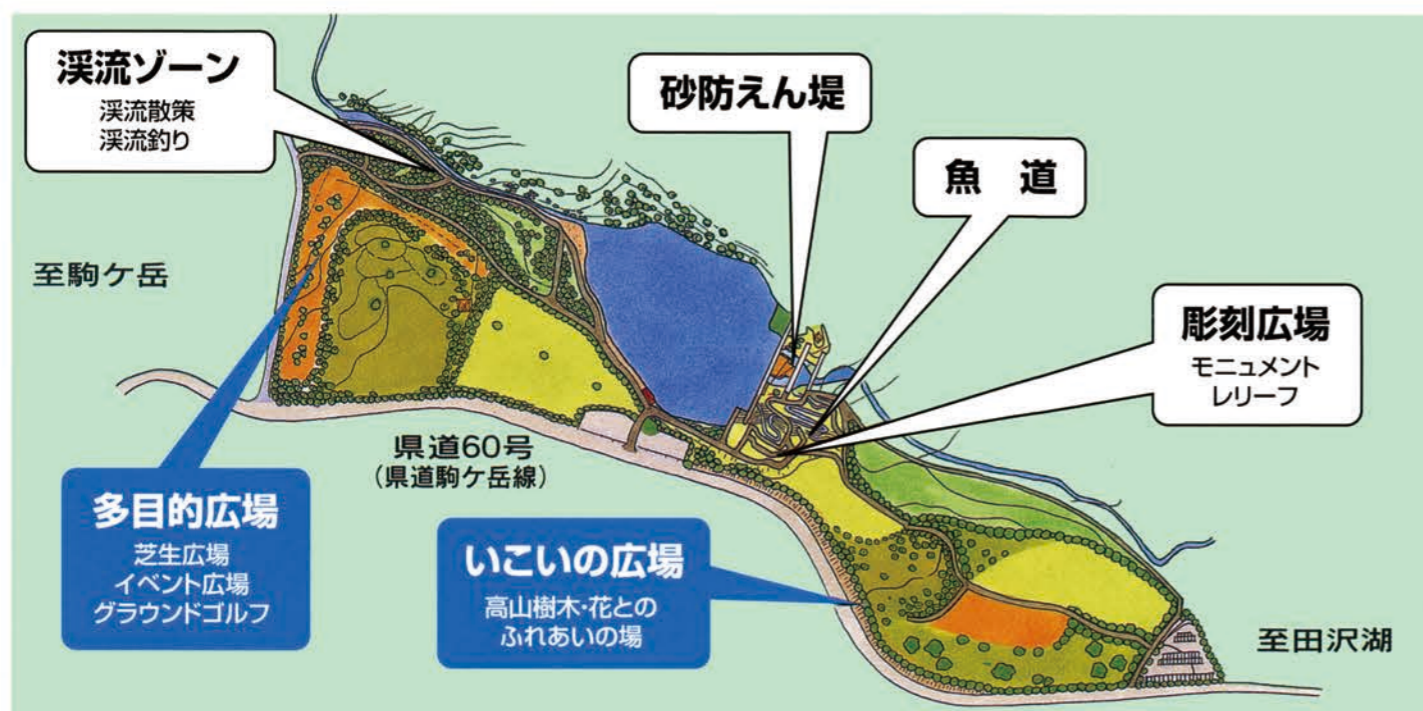
えん堤壁面のレリーフと広場に設けられたモニュメントは「自然との調和」をテーマとしています。

- レリーフ → 「自然の岩の流れや駒ヶ岳と山脈の流れ」を
- 右岸側モニュメント → 「小先達川・田沢湖の水の流れ」を
- 左岸側モニュメント → 「ハーモニー、和」を表現しています。

魚道平面図



魚道諸元表	
対象魚	イワナ、ヤマメ等
設計流量	Q=0.25~0.55m ³ /秒
型式	バーチカルスロット(自然石)粗石付斜路
勾配	l=1/18~1/30
設計流速	0.62m/秒~1.71m/秒
延長	260m



紹介

いこいの広場・多目的広場ともに自然と親しめる空間として整備されました。
多目的広場では第51回秋田県植樹祭も開催されています。

地元小学生による探検隊(砂防施設学習会)



大学生による施設見学



夏休み前等には施設の点検も実施しています

